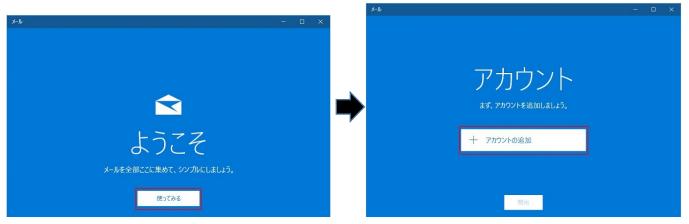
Windows 10版 メールアプリケーションの設定

アカウントの登録

PCの左下のスタートから[メール]をクリックします。



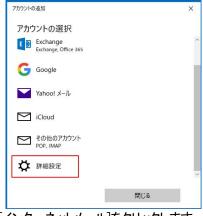
メールのアプリケーションが立ち上がったら、[使ってみる]をクリックし、[アカウントの追加]をクリックします。



※既にご利用されていて別のアカウントを追加する場合には、[設定]ボタンから[アカウントの管理]をクリックし、[アカウントの追加]をクリックします。



[アカウントの追加]のメニューの一番下の[詳細設定]をクリックします。



[インターネットメール]をクリックします。

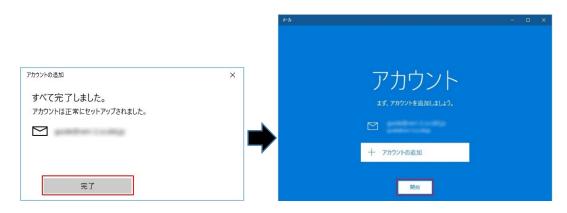


各項目に入力後、「サインイン」をクリックします。

POP接続の場合 IMAP接続の場合 アカウントの追加 インターネット メール アカウント インターネット メール アカウント メール アドレス メール アドレス コーザー名 ユーザー名 例: kevinc、kevinc@contoso.com、domain¥kevinc 例: kevinc、kevinc@contoso.com、domain¥kevinc パスワード パスワード •••••• •••••• アカウント名 アカウント名 guidelium (n. 46) この名前を使用してメッセージを送信 この名前を使用してメッセージを送信 受信メール サーバー 受信メール サーバー 211 (0.000) アカウントの種類 アカウントの種類 POP3 メールの送信 (SMTP) サーバー メールの送信 (SMTP) サーバー × ☑ 送信サーバーには、認証が必要です ✓ 送信サーバーには、認証が必要です ☑ 送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用する ✓ 送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用する ▼信メールには SSL が必要 ✓ 受信メールには SSL が必要 ✓ 送信メールには SSL が必要 ✓ 送信メールには SSL が必要 キャンセル サインイン キャンセル サインイン

メールアドレス	設定するメールアドレス
ユーザー名	アカウント名@ドメイン名
パスワード	メールアカウントのパスワード
受信メールサーバー	POP接続の場合:受信サーバーのIPアドレス、または、pop.ドメイン名
	IMAP接続の場合: 受信サーバーのIPアドレス、または、imap.ドメイン名
アカウントの種類	POP3 または IMAP4 を選択
メールの送信(SMTP)サーバー	送信サーバーのIPアドレス、または、smtp.ドメイン名

完了の画面が表示されたら[完了]ボタンをクリックすると、メールアプリケーションの画面に進みますので、[開始]をクリックします。

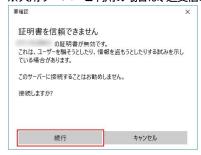


画面上部の[アカウントの修正]をクリックします。



「証明書を信頼できません」の警告が表示されますので、「続行」をクリックします。

※共用サーバーご利用の場合は、送受信のSSL証明書が共通となるため警告が表示されますが、証明書は安全にご利用いただけます。



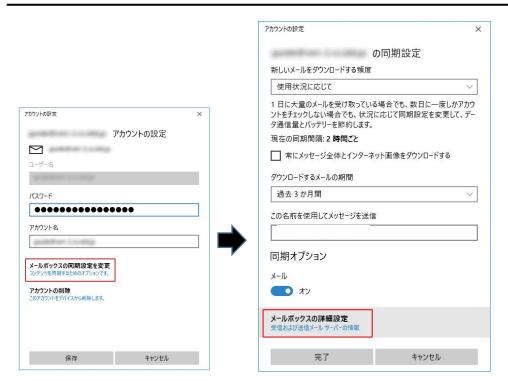
以上で設定は完了です。メールの送受信をお試しください。

アカウント設定の編集

[設定]ボタンから[アカウントの管理]をクリックし、メールアドレス部分をクリックします。



[メールボックスの同期設定を変更]をクリックし、[メールボックスの詳細設定]をクリックします。



設定情報が表示されますので、変更後、[完了]をクリックします。 STEP2の画面に戻りますので、[保存]をクリックして終了となります。



署名の設定・変更

ご利用のPCによっては、初期値に下記の画像のような署名が表示されておりますが、非表示や署名の変更が行えます。



左下の[設定]ボタンから、[署名]をクリックし、各項目を修正すると変更が反映されます。



アカウントの選択	修正対象のアカウントを選択します
すべてのアカウントに適用する	チェックを入れるとメールアプリケーションに登録してあるメールアドレスに適用されます
電子メールの署名を使用する	オン/オフの切り替えで使用有無を選択できます
枠内	署名を設定する場合、この枠内に記入します。
	※設定画面上の枠の表示は小さいですが、改行などで複数行の署名が設定できます。